



グラフィカルインターフェイスと操作手順 OnCommand Unified Manager 9.5

NetApp
December 20, 2023

目次

グラフィカルインターフェイスと操作手順	1
クラスタオブジェクト監視時の操作	1
クラスタパフォーマンス監視時の画面操作	2
イベント調査時の画面操作	5
Unified Managerの管理操作	6

グラフィカルインターフェイスと操作手順

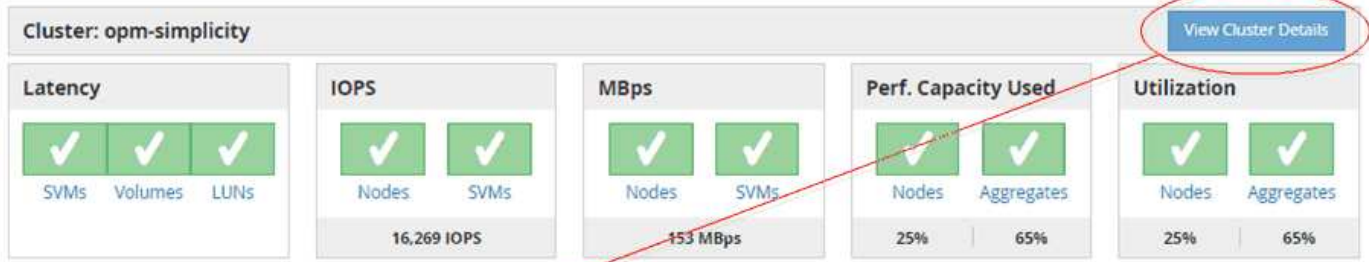
Unified Manager は柔軟性に優れており、複数のタスクをさまざまな方法で実行できます。Unified Manager を実際に使用してみると、操作手順が多数あることがわかります。使用できる操作手順をすべて紹介することは不可能ですが、ここでは、代表的な操作手順をいくつか紹介します。

クラスタオブジェクト監視時の操作

Unified Managerを使用すると、Unified Managerで管理しているクラスタ内のすべてのオブジェクトのパフォーマンスを監視できます。ストレージオブジェクトの監視では、クラスタとオブジェクトのパフォーマンスの概要を確認し、パフォーマンスイベントを監視します。パフォーマンスとイベントの総合的な情報を表示することも、オブジェクトのパフォーマンスとパフォーマンスイベントの詳細なデータを表示して調査することもできます。

次に、クラスタオブジェクトを監視する際の操作例を紹介します。

1. ダッシュボード/パフォーマンスページで、調査するクラスタを特定し、選択したクラスタのランディングページに移動します。
2. Performance/ClusterSummaryヘエシで、調査するクラスタオブジェクトを特定し、そのオブジェクトのインベントリページに移動します。この例では、パフォーマンス/ボリュームのインベントリページを表示するために「* Volumes」が選択されています。



Performance / Cluster: opm-simplicity

[Switch to Health View](#)

Last updated: 11:36 AM, 15 Mar

Refresh

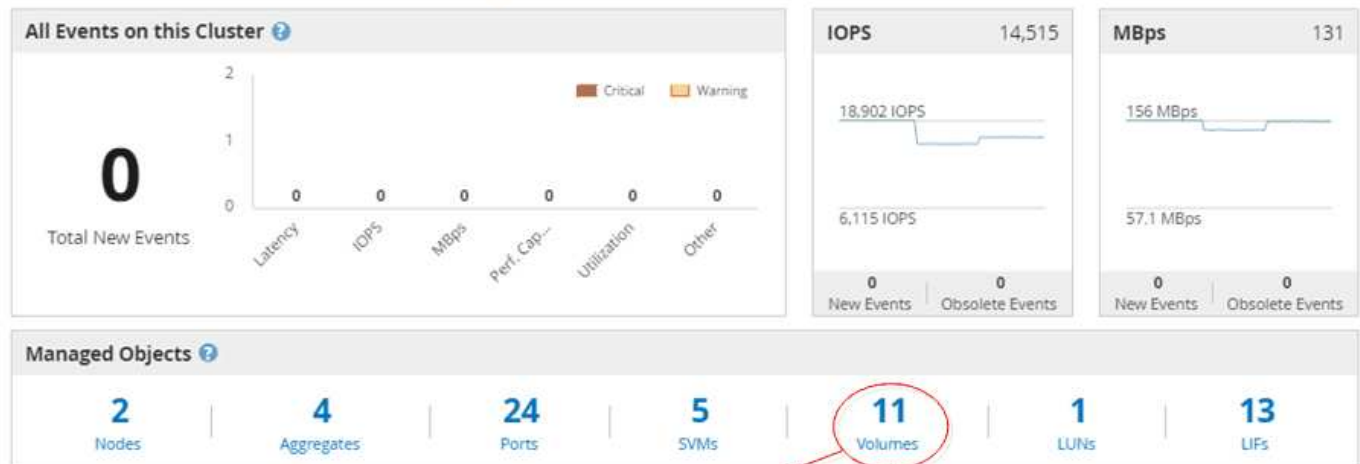
Summary

Top Performers

Explorer

Information

IOPS, MBps are averaged over the previous 72 hours ?



Performance / Volumes on cluster opm-simplicity ?

Last updated: 11:43 AM, 15 Mar

Refresh

Latency, IOPS, MBps are based on hourly samples averaged over the previous 83 hours

Search Volume data

Filtering

Export

Assign Performance Threshold Policy Clear Performance Threshold Policy

	Status	Volume	Style	Latency	IOPS	MBps	Free Capa	Total Capa	Cluster	Node	SVM	Aggregate	Tiering Polic	Threshold
<input type="checkbox"/>	✓	vol2	FlexVol	13.8 ms/op	3,000 IOPS	23.4 MBps	474 GB	475 GB	opm-...ity	opm-...02	vs2	aggr4		
<input type="checkbox"/>	✓	vol4	FlexVol	0.503 ms/o	5,902 IOPS	46.1 MBps	474 GB	475 GB	opm-...ity	opm-...02	vs2	aggr4		
<input type="checkbox"/>	✓	fg_vol1	FlexVol	N/A	N/A	N/A	4.75 GB	4.75 GB	opm-...ity	opm-...01	vs3	aggr3		
<input type="checkbox"/>	✓	fg_julia1	FlexGroup	N/A	N/A	N/A	47.1 GB	47.5 GB	opm-...ity	2 Nodes	vs3	2 Ag...tes		
<input type="checkbox"/>	✓	test_vol	FlexVol	0.132 ms/o	< 1 IOPS	0 MBps	475 GB	475 GB	opm-...ity	opm-...01	vs1	aggr1	Snapsh...Only	
<input type="checkbox"/>	✓	vol3	FlexVol	0.244 ms/o	6,280 IOPS	49.1 MBps	461 GB	475 GB	opm-...ity	opm-...01	vs1	aggr3		

クラスタパフォーマンス監視時の画面操作

Unified Managerを使用すると、Unified Managerで管理しているすべてのクラスタのパフォーマンスを監視できます。クラスタの監視では、クラスタとオブジェクトのパフォーマンスの概要を確認し、パフォーマンスイベントを監視します。パフォーマンスとイ

ベントの総合的な情報を表示することも、クラスタとオブジェクトのパフォーマンスおよびパフォーマンスイベントの詳しいデータを表示して調査することもできます。

次に、クラスタパフォーマンスを監視する際の操作例を紹介します。

1. ダッシュボード/パフォーマンスページで、調査するクラスタを特定し、*クラスタの詳細の表示*をクリックして、選択したクラスタのランディングページに移動します。
2. Performance/ClusterSummaryヘエシで、調査するオブジェクトタイプを特定し、クリックしてオブジェクトのインベントリページを表示します。

この例では、アグリゲートを*が選択され、パフォーマンス/アグリゲートのインベントリページが表示されています。

3. ハフオオマンス/アクリケエトヘエシで、調査するアグリゲートを特定し、そのアグリゲート名をクリックしてハフオオマンス/アクリケエクスフロオラヘエシに移動します。
4. 必要に応じて、[表示と比較（View and Compare）] メニューでこのアグリゲートと比較する他のオブジェクトを選択し、比較ペインにオブジェクトの1つを追加します。

両方のオブジェクトの統計が、比較できるようにカウンタグラフに表示されます。

5. エクスプローラページの右側にある比較ペインで、いずれかのカウンタチャートの *ズームビュー* をクリックすると、そのアグリゲートのパフォーマンス履歴の詳細が表示されます。

Latency, IOPS, MBps, Utilization are based on hourly samples averaged over the previous 72 hours

Search Aggregate data

Filtering

Export

Assign Performance Threshold Policy

Clear Performance Threshold Policy

<input type="checkbox"/>	Status	Aggregate	Aggregate Ty	Latency	IOPS	MBps	Perf. Capacit	Utilization	Free Capacit	Total Capacit	Cluster	Node	Threshold Pc
<input type="checkbox"/>	✓	aggr2	SSD	0.649 ms/op	1,103 IOPS	38.9 MBps	1%	1%	3,991 GB	4,023 GB	opm-s...city	opm-s...02	
<input type="checkbox"/>	✓	aggr4	HDD	6.06 ms/op	2.23 IOPS	< 1 MBps	< 1%	< 1%	6,023 GB	6,024 GB	opm-s...city	opm-s...02	
<input type="checkbox"/>	✓	aggr1	SSD	0.525 ms/op	77.1 IOPS	< 1 MBps	< 1%	< 1%	4,016 GB	4,023 GB	opm-s...city	opm-s...01	
<input type="checkbox"/>	✓	aggr3	HDD	6.36 ms/op	411 IOPS	14.7 MBps	19%	17%	4,015 GB	4,518 GB	opm-s...city	opm-s...01	

Performance / Aggregate: **aggr4**

Switch to Health View

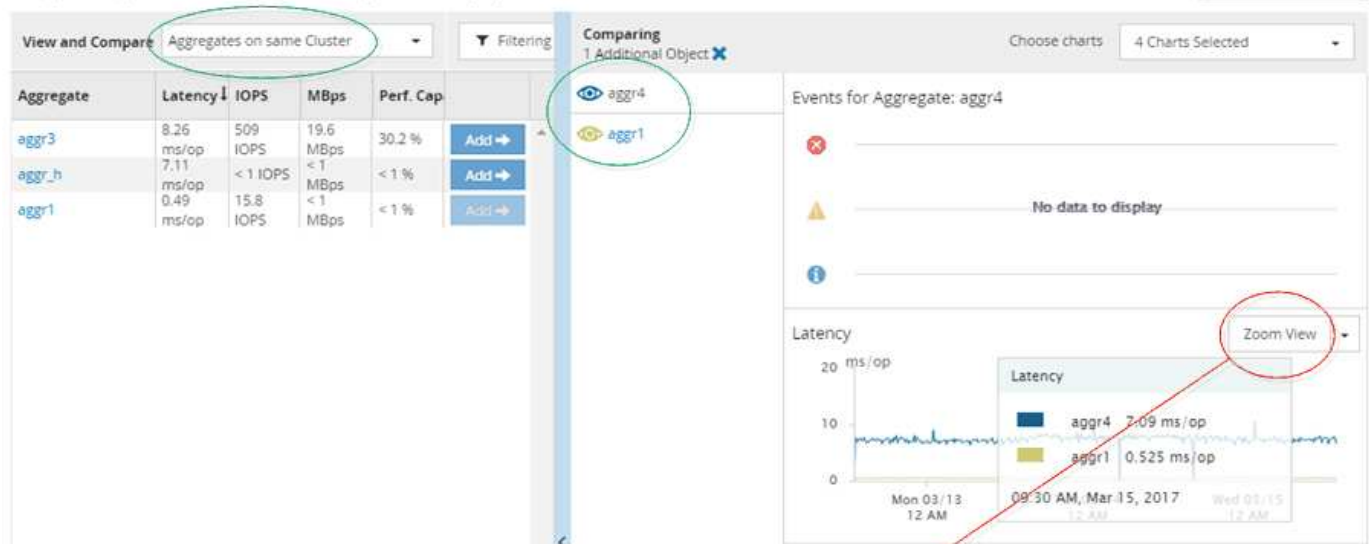
Last updated: 01:18 PM, 15 Mar

Refresh

Summary Explorer Information

Compare the performance of associated objects and display detailed charts ?

Time Range Last 72 Hours

Latency for Aggregate: **aggr4** ?

Time Range Last 72 Hours



イベント調査時の画面操作

Unified Manager のイベント詳細ページには、パフォーマンスイベントに関する詳しい情報が表示されます。トラブルシューティングやシステムパフォーマンスの微調整を行う際に、このページでパフォーマンスイベントを調査できます。

パフォーマンスイベントのタイプに応じて、次のいずれかのイベント詳細ページが表示されます。

- ユーザ定義およびシステム定義のしきい値ポリシーイベントのイベントの詳細ページ
- 動的しきい値ポリシーのイベントの詳細ページ

次に、イベントを調査する際の手順の一例を示します。

1. 左側のナビゲーションペインで、* Events *（イベント*）をクリックします。
2. [イベント]インベントリページで、フィルタボタンをクリックし、[影響領域]で[*パフォーマンス]を選択して、イベントのリストをフィルタリングします。
3. 調査するイベントの名前をクリックすると、イベントの詳細ページが表示されます。
4. [提案されたアクション]などの領域を展開して、問題の解決に役立つイベントの詳細を表示します。

Events ?

Last updated: Jan 22, 2018, 11:52 AM Refresh

View: Custom Search event data Filter Triggered time: Last 72 Hours Download Settings

Assign To Acknowledge Mark as Resolved Add Action

Impact Area is

Availability

Capacity

Performance

+ Add Filter Reset Cancel Apply Filter

	Triggered Time	Severity	State	Impact Level	Impact Area	Name
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 11:34...	✖	New	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 11:09...	✖	Obsolete	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:54...	✖	Obsolete	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:34...	✖	Obsolete	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:29...	⚠	New	Risk	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:29...	✖	New	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:29...	⚠	New	Risk	Performance	QoS Volume Max IOPS/...Threshold Breached
<input type="checkbox"/>	Jan 22, 2018, 10:14...	✖	Obsolete	Incident	Performance	Volume Latency Critical Threshold Breached

Event: QoS Volume Max IOPS/TB Warning Threshold Breached (Last Seen: Jan 22, 2018, 11:54 AM) ? View all events Actions

Description: IOPS value of 600 IOPS on policy group aQoS_vol8 has triggered a WARNING event to identify performance problems for the workloads in this policy group.
[Diagnose this event to understand the root cause](#)
[View suggested actions to fix the problem](#)

Event Information ?

[View detailed information for this event](#)

System Diagnosis (Jan 12, 2018, 1:29 PM - Jan 22, 2018, 11:57 AM) ?

[Explore graphic charts to correlate key metrics along the timeline](#)

Suggested Actions ?

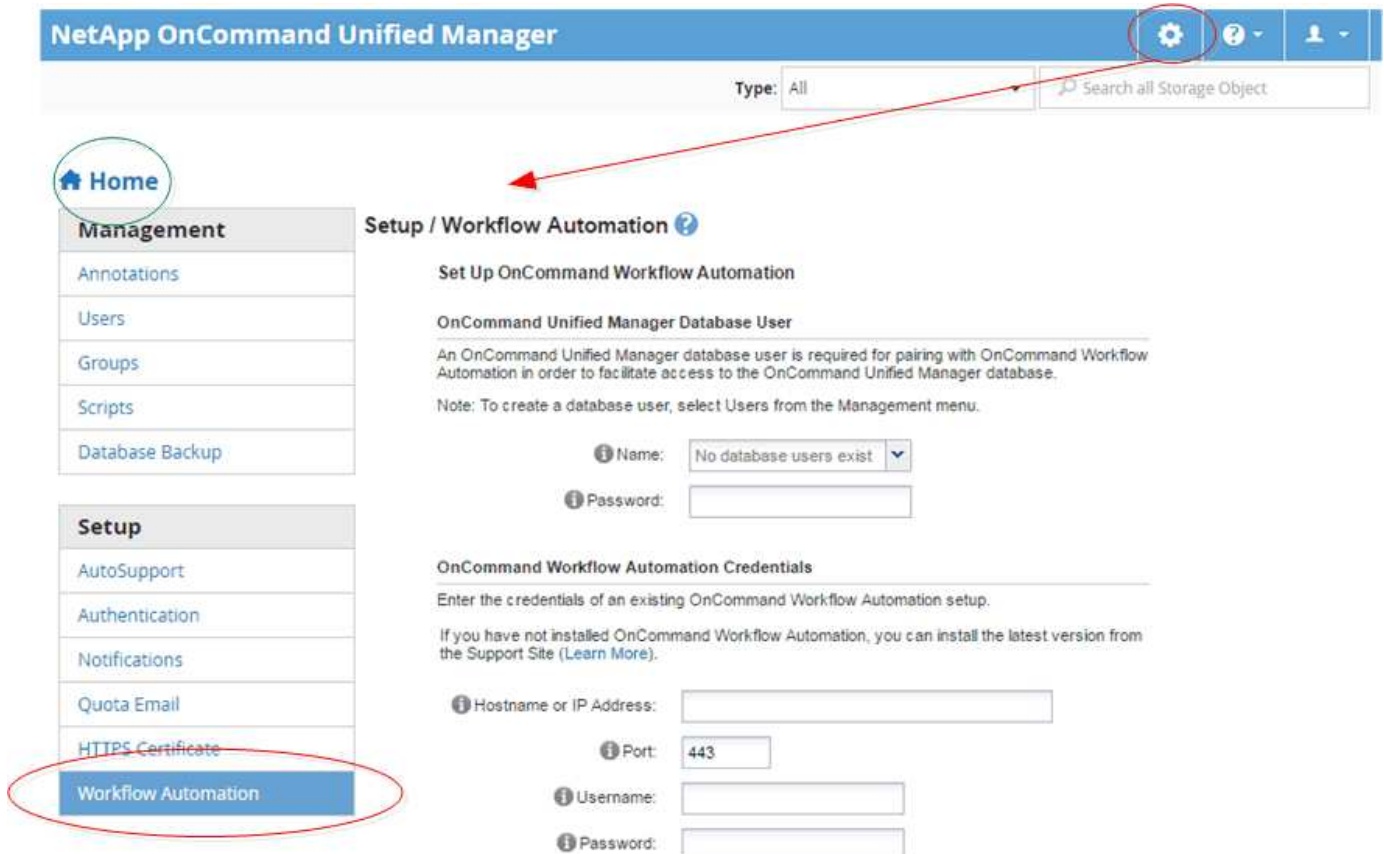
[View suggested actions to fix the problem](#)

5

Unified Managerの管理操作

Unified Managerの管理機能を使用してユーザとデータソースを管理できます。認証、AutoSupport、Eメール、HTTPS証明書、ネットワーク、とNTPサーバの設定には、Unified Managerの管理ページを使用します。

次に、管理画面の操作例を紹介します。Workflow Automationサーバへの接続を追加または削除するには、次の手順を実行します。



ホーム*アイコンをクリックすると、Unified Managerのメインのナビゲーションページに戻ります。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。